

オンライン・ユーザー利用規約

この利用規約（以下、「本規約」といいます。）はテーブルウェア・フェスティバル実行委員会事務局（以下、「事務局」といいます。事務局：株式会社東京ドーム）がこのウェブサイト（以下、「本サイト」といいます）上で提供するサービス（以下、「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。出展者、本サイトの閲覧・講座等の申込者及び参加者（以下、「ユーザー」といいます。）には、本規約に従って、本サービスをご利用いただきます。

第1条（適用）

1. 本規約は、ユーザーと事務局との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。
2. 事務局は本サービスに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の定め（以下、「個別規定」といいます。）をすることがあります。これら個別規定はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約の規定が前項の個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めなき限り、個別規定の規定が優先されるものとします。

第2条（利用登録）

本サービスにおいては、ユーザーが本規約に同意の上、主催者の定める方法によって利用登録を申請し、事務局がこれを承認することによって、利用登録が完了するものとします。事務局は、ユーザーに以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。

- ①利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
- ②本規約に違反したことがある者からの申請である場合
- ③その他、事務局が利用登録を相当でないと判断した場合

第3条（ユーザーIDおよびパスワードの管理）

1. ユーザーは、自己の責任において、本サービスのユーザーIDおよびパスワードを適切に管理するものとします。
2. ユーザーは、いかなる場合にも、ユーザーIDおよびパスワードを第三者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することはできません。事務局は、ユーザーIDとパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーIDを登録しているユーザー自身による利用とみなします。
3. ユーザーID及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、事務局に故意又は重大な過失がある場合を除き、事務局は一切の責任を負わないものとします。

第4条（禁止事項）

1. ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。
 - ①法令または公序良俗に違反する行為

②犯罪行為に関連する行為

③本サービスの内容等、本サービスに含まれる知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為、または侵害するおそれがある行為

④事務局、他のユーザーまたは第三者に対する詐欺または脅迫行為

⑤本サイトにアップロードされている画像等の情報を、当該著作者の同意なくして転載する行為⑥

事務局、他のユーザーまたは第三者を不当に差別し、不当な差別を助長し、またはその名誉もしくは信用を毀損する行為

⑦事務局、ほかのユーザー、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為

⑧本サービスによって得られた情報を商業的に利用する行為

⑨本サービスの運営を妨害するおそれのある行為

⑩不正アクセスをし、またはこれを試みる行為

⑪アクセス可能なコンテンツもしくは情報を改ざん、消去する行為

⑫サーバー等のアクセス制御機能を解除または回避するための情報、機器、ソフトウェア等を流通させる行為

⑬本サイトによって提供される機能を複製、修正、転載、改変、変更、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル、翻訳あるいは解析する行為

⑭ウィルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信し、または、他のユーザーが受信可能な状態におく行為

⑮事務局の設備に蓄積された情報を不正に書き換えまたは消去する行為

⑯本サイトのネットワークまたはシステムなどに過度な負荷をかける行為

⑰他のユーザーに関する個人情報等を収集または蓄積する行為

⑱不正な目的を持って本サービスを利用する行為

⑲本サービスの他のユーザーまたはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為

⑳他のユーザーに成りすます行為

㉑事務局が許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為

㉒本サービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為

㉓面識のない異性との出会いを目的とした行為

㉔選挙の事前運動、選挙運動（これらに類似する行為を含みます。）または公職選挙法に抵触する行為

㉕他のユーザーまたは第三者に対し、無断で、広告・宣伝・勧誘等の電子メールもしくは嫌悪感を抱く電子メール（そのおそれのある電子メールを含みます。）を送信する行為、他のユーザーまたは第三者のメール受信を妨害する行為、連鎖的なメール転送を依頼する行為または当該依頼に応じて転送する行為

㉖自殺、自傷行為または薬物乱用などを美化、誘発、助長するおそれのある行為

- ⑳人種、民族、性別、年齢または思想などによる差別に繋がる表現を使用する行為
- ㉑上記各号のいずれかに該当するような行為（当該行為を第三者が行っている場合を含みます。）が表示されている他のウェブサイト等に対してリンクを張る行為
- ㉒事務局に対し長時間の架電、同様の問い合わせの繰り返し行うこと、または事務局に義務のないことを強要し、事務局の業務に著しく支障を来たす行為
- ㉓上記各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為
- ㉔その他、事務局が不適切と判断する行為

第5条（本サービスの提供の停止等）

1. 事務局は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

- ①本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
- ②地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
- ③コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
- ④法令または行政指導により通信の制限等の要請・指示があった場合または事務局が必要と判断したとき
- ⑤その他、事務局が本サービスの提供が困難と判断した場合

2. 事務局は、本サービスの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします

第6条（利用制限および登録抹消）

1. 事務局は、ユーザーが以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、ユーザーに対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、またはユーザーとしての登録を抹消することができるものとします。

- ①本規約のいずれかの条項に違反した場合
- ②登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
- ③ワーム型ウィルスの感染、大量送信メールの経路等から、ユーザーが関与することにより第三者に被害が及ぶおそれがあると判断した場合
- ④料金等の支払債務の不履行があった場合
- ⑤事務局からの連絡に対し、一定期間返答がない場合
- ⑥その他、事務局が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

2. 事務局は、本条に基づき事務局が行った行為によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負いません。

第7条（保証の否認および免責事項）

1. 事務局は、本サービスにより提供される情報の完全性、正確性、有用性、最新性、真実性、安全性等については、何ら保証するものではありません。
2. 事務局は、本サービスの確実な提供またアクセス結果等につき何ら保証するものではありません。
3. 事務局は、本サービスの提供の中断、停止、終了、利用不能もしくは変更、ユーザーが本サービスに送信したメッセージ、情報の削除・消失、本サービスの利用によるデータの消失・機器の故障もしくは損傷、その他本サービスに関してユーザーが被った損害につき、賠償する責任を負わないものとします。
4. 事務局は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負わないものとします。
5. 本サービスまたは本サイトに関連して、ユーザーが、他のユーザー、顧客または第三者との間において生じた取引、連絡、紛争等については、事務局は一切責任を負いません。

第8条（損害賠償責任）

ユーザーが、ユーザーの責任に帰すべき事由により、事務局、他のユーザー、顧客または第三者に損害を与えた場合には、その損害賠償責任を負うものとします。

第9条（サービス内容の変更等）

1. 事務局は、事務局の都合により、本サービスの内容を変更または提供を中止することができます。事務局が、本サービスの内容を変更または提供を中止する場合、本サイト上に表示、電子メールによる通知、口頭による告知またはその他適宜の方法により、ユーザーに対してその内容を告知します。
2. 事務局は、本条に則り、事務局が行った措置に基づきユーザーに生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

第10条（利用規約の変更）

1. 事務局は、本規約を変更することができるものとします。
2. 事務局は、本規約を変更するときには、本サイト上に表示することにより、ユーザーに対して、事前にその内容を告知します。
3. 変更後の本規約は、事務局が別途定める場合を除いて、本サイト上に表示した時点より効力を生じるものとします。
4. 本規約の変更の効力が生じた後に、ユーザーが本サイトを利用した場合には、変更後の本規約の全てについて同意したものとみなされます。

第11条（個人情報の取扱い）

事務局は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、テーブルウェア・フェスティバル実行委員会事務局「プライバシーポリシー」に従い適切に取り扱うものとします。

第12条（通知または連絡）

ユーザーと事務局との間の通知または連絡は、事務局の定める方法によって行うものとします。事務局は、ユーザーから、事務局が別途定める方式に従った変更届け出がない限り、現在登録されている連絡先が有効なものとみなして当該連絡先へ通知または連絡を行い、これらは、発信時にユーザーへ到達したものとみなします。

第13条（権利義務の譲渡の禁止）

ユーザーは、事務局の書面による事前の承諾なく、本サイト上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第14条（準拠法・裁判管轄）

本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。

本サービスに関して紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄とします。